

# ESSOフォーミュラトヨタ シリーズ第11戦参戦報告書



岩倉 弘明

先日出場致しましたESSOフォーミュラトヨタシリーズ第11戦の結果を下記の通りご報告させていただきます。



レース名:

ESSOフォーミュラトヨタシリーズ第11戦

開催日時:

2005年11月13日(日)

開催サーキット:

富士スピードウェイ(静岡県)

ゼッケンNo.

22番

エントリー名:

Aim Sports FT

エンタラント名

Aim Sports

御協賛企業様:

(五十音順)

有限会社 五国 様

<http://www.go-on.co.jp/>



株式会社サスライト 様

<http://www.sastik.com/>



ダイワボウ情報システム株式会社様

<http://www.pc-daiwabo.co.jp/>



メンテナンスチーム:

Aim Sports (千葉県佐倉市)



# レースレポート

予選:

全18台中 17位(ノータイム)

予選は思っていた程、昨晚の雨の影響で路面の状況があまり良くなくタイムを伸ばす事が出来ず、なんとかタイムを伸ばそうとした結果スピンをしまい、停止していた所に後続の車両と接触しタイヤがパンクをしまい、タイヤ交換が必要となり規則によりタイムが抹消となってしまいました。

決勝:

全18台中 11位

得意のスタートで順位を4つ上げ、8位争いの集団の中を走行しておりました。

中盤に最終コーナーでミスをしてしまった際に前方の車両から大きく遅れを取ってしまい、単独走行となってしまったのですが、様々なライン取りを試し終盤になるにつれ徐々に前を走っていた車両の姿が近づいてきました。

コース前半部分は明らかに私の方がペースは良いのですが後半部分のテクニカルセクションで遅れを取ってしまいます。

最終周には差が1秒を切り、後半セクションで追い付いたのですが残念ながら追い抜く事は出来ませんでした。

混戦となってしまい追い上げて来た選手に並ばれましたが同着という形になりました。

## 総評:

自分の経験不足が露呈した結果となり、とても悔しい思いをしております。

都合により練習の時間を十分に取る事が出来ずマシンに対する習熟度不足を痛感致しました。

ただ、レース後半のペースは決して悪くなかったと思っており、もっと早い段階でそのレベルに足を踏み入れるべきであったと感じております。

今回このようなチャンス、そして徹夜でマシンを修復してくれた Aim Sports様に改めて御礼申し上げます。

そして、ご支援頂きましたGO-ON様に厚く御礼申し上げます。

今回学んだ自分にどういった点が足りないのかを見つめ直し来年度のレース活動に活かして行きたいと思っております。

皆様のご声援のお陰様で、お話もいくつか頂戴しております、来年度のステップアップを目指し粉骨砕身致す所存で御座います。

今年1年間応援して頂き、誠に有難う御座いました。  
また来年も宜しくお願い致します。

***Hiro Iwakura***